



SPUS:エスパス

SPUS 有用安全考房

Study and Practice of Useful Safety

ちょっとした工夫で、幸運と安心を。

Little DEVISALs ensure Luck & Ease.

安全は「守ること」だけではありません。

SPUS 有用安全考房は、設計者と使用者の経験や感覚を活かし、現場で実感できる安全を「有用」にするための実践と対話の場です。制度や資格に頼るのではなく、小さな工夫と納得の設計によって、安心と生産性が両立させられることを目指しています。

品川区の中小企業の皆さまへ

製造現場、設計部門、保守・運用担当者の方々ー こんなお悩みはありませんか？

安全対策が形式的になってしまう、使用者の感覚が設計に反映されない、小さな事故やヒヤリハットが繰り返される、安全設計の相談先が見つからないなど・・・

SPUS 有用安全考房は、こうした課題に対して「ちょっとした工夫」で応える場です。

SPUS 有用安全考房の活動内容

安全設計の診断・助言 ー ー ー 設計図や仕様書をもとに、使用者の視点で安全性を検討します。
事例共有と対話の場づくり ー 小さな改善例を集め、設計者・使用者の対話の場を提供します。
暗黙知の可視化支援 ー ー ー ー 現場の経験や感覚を言語にして、設計に活かす方法を探ります。
安全文化の発信 ー ー ー ー ー 安全を有用にする考え方を、言葉・図・事例を使い発信します。

ご参加・ご相談について

SPUS 有用安全考房は、制度や資格に縛られない自由な考房です。
品川区の中小企業の皆さまの現場から生まれる知恵を、ぜひ一緒に育てましょう。

参加費 ： 無料（事例提供・対話参加歓迎）

対 象 ： 設計者・使用者・安全担当者・経営者など

形 式 ： オンライン（Zoom）／対面（品川区内拠点）

U R L ： <https://spus.jp> ／ iq@spus.jp



安全は、使う人と作る人の対話で生まれる「納得のかたち」です。

SPUS 有用安全考房は、あなたの現場の「ちょっとした工夫」を社会の安心につなげます！